

# 検査情報月報 11月号 ▶ 概要版 ◀



Eiちゃん

▶ 横浜市衛生研究所では、所内で実施した試験検査などの結果に解説を加えて、検査情報月報を発行しています。



2022年11月発行

## 食品中の動物用医薬品検査結果（令和4年4月～9月）

- ▶ 動物用医薬品は動物の疾病の治療、予防及び発育促進の目的で使用されています。畜水産食品中に残留する動物用医薬品が人の健康に害を及ぼすことのないよう、厚生労働省は動物用医薬品について残留基準を設定しています。
- ▶ 当所では、市内流通及びインターネット購入品の畜水産食品について検査を行っています。今回は、健康福祉局食品専門監視班が令和4年4月、7月及び9月に収去及びインターネットで購入した食品の検査結果を報告します。

**主な結果** ▶ 畜産物の筋肉の計15検体、魚介類及び魚介類加工品の計10検体、畜産物の脂肪の計8検体について検査を行いました。

▶ **ブリ(すずき目)1検体からオキシテトラサイクリン0.02ppmを検出しましたが、すずき目魚類の基準値(0.2ppm)を下回っていました。その他の項目は全て不検出でした。**

## 横浜市衛生研究所WEBページ情報（令和4年10月）

- ▶ 衛生研究所は保健所と連携しながら、科学的・技術的支援機関として、市民生活に密着した健康・安全・安心に関する試験検査や調査研究を実施しています。また、これらの業務で得られた感染症、保健、食品衛生、生活環境衛生、薬事に関連する情報を、WEBページなどで公開しています。
- ▶ そのうち感染症に係る内容は、感染症・疫学情報課に設置された横浜市感染症情報センターが発信する情報です。本センターは市内における患者情報及び病原体情報を収集・分析し、市民や医療機関へ提供することで、感染症対策に役立てています。

**主な結果** ▶ 10月の**総アクセス件数は 240,180件**でした。アクセス件数の主な内訳は、横浜市感染症情報センター 83.0%、保健情報 10.1%でした。

## 横浜市衛生研究所の紹介動画 公開中 !!

- ▶ 衛生研究所の仕事内容を紹介する動画を作成しました。
- ▶ 職員のキャラクター **エイちゃん** と **ケンくん** が、普段見ることができない研究所の内部をご案内します。ぜひ、ご覧ください！



Kenくん



ようこそ横浜市衛生研究所へ

検索

